

<題材> **中学生としての自立を考えよう** (教科書 p.12~p.13, p.178~p.179)

<課題> 自分と家族の生活を振り返って、自分の役割について考えよう。

1 教科書 p.12~p.13を参考にして、自分の生活をチェックしよう。

下の表を活用したり、教科書の「1年生の始め」のチェックの枠の下に書き入れて、確かめよう。

確かめる項目	◎・○・△	確かめる項目	◎・○・△
① 楽しんで食事をする		⑨布で生活を豊かにする物を作る。	
② 食事の栄養のバランスを考える。		⑩家族との関係が良くなる工夫をする。	
③ 献立を考える。		⑪幼児といっしょに遊ぶ。	
④ 食材を選ぶ。		⑫地域の人と触れ合う。	
⑤ 食材を煮たり、焼いたり、いためたりして調理する。		⑬商品を適切に選び、購入する。	
⑥ 時間、場所、場合に合う衣服を選ぶ。		⑭物を大切にし、できるだけ長く使う。	
⑦ 衣服の手入れをする。		⑮環境に配慮した生活をする。	
⑧ 快適で安全・安心な住まい方を工夫する。		合計(p.13の表を参考)	

2 家庭の仕事には、食事を作る、洗濯をする、掃除をする、子育てをする、地域と関わる、金銭の管理をする、介護をするなど、生活の営みに関する様々なものがあります。

こうした仕事は家族で分担して行うほかに、地域や自治体、企業などによっても支えられています。

中学生として、できる仕事に責任をもち、実践を続けていくことが大切です。

教科書 p.178~p.179を参考にして、家庭の仕事の中で、これから行っていきたいことを具体的に書きましょう。

例：「宣言：朝のごみ出しをする。」これまでは、祖母がしていたごみ出しを火曜日は私が行う。
宣言：
具体：